日光市議会広報紙

NEW DAY, NEW LIGHT. 日光

市議会から こんにちは

NO.85
令和8年
10月25日 発行
（9月定例会）



船から見た景色

（今市工業高校　芸術部さんの作品）

市内には多くの観光スポットがありますが、紅葉シーズンの日光は格別ではないでしょうか。私のオススメは中禅寺湖の遊覧船に乗り、景色や各所で下船して滝や大使館をめぐる地元旅です。この日はお天気にも恵まれ、山々の紅葉と穏やかな湖面に船が描く波のラインが美しかったです。せっかく日光市に住んでいるなら一度は観ておかないと！

＊おもな内容＊

9月定例会で審議した議案と結果 …… 2
議員別賛否一覧 …… 3
一般質問 …… 4
付託委員会審査報告 …… 7
決算審査報告 …… 8
委員会活動報告 …… 9
日光明峰高等学校との意見交換 …… 10
議員が行く地域の取材・編集後記 …… 12

令和８年10月25日 発行／編集　日光市議会広報広聴委員会　日光市今市本町１番地　TEL 0288-21-5140　印刷所／近藤印刷㈲

令和8年9月定例会で審議した議案と結果

令和8年9月定例会を8月28日から9月28日まで、32日間の会期で開催しました。審議した案件は、報告4件、執行部提出議案24件でした。

なお、一般質問は9月9日から9月11日までの3日間にわたり、13名の議員が29項目について行いました。

事件	件名	議決結果
第報8号	市長の専決処分事項の報告について［損害賠償の額の決定及び和解］	報告
第報9号	令和7年度（2025年度）日光市銅山観光事業特別会計継続費精算報告書について	報告
第報10号	令和7年度（2025年度）日光市一般会計等の決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について	報告
第報11号	債権の放棄について	報告
第議80号案	人権擁護委員の候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	原案適任
第議81号案	人権擁護委員の候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	原案適任
第議82号案	人権擁護委員の候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	原案適任
第議83号案	日光市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
第議84号案	日光市足尾銅山観光公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
第議85号案	工事請負契約の締結について［道路メンテナンス事業　開運橋橋梁補修工事］	原案可決
第議86号案	財産の取得について［学習者用1人1台端末等購入事業］	原案可決
第議87号案	財産の取得について［高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線設備更新業務委託］	原案可決
第議88号案	損害賠償の額の決定及び和解について	原案可決
第議89号案	令和7年度（2025年度）日光市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決
第議90号案	令和8年度（2026年度）日光市一般会計補正予算（第2号）について	原案可決
第議91号案	令和8年度（2026年度）日光市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
第議92号案	令和8年度（2026年度）日光市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
第議93号案	令和8年度（2026年度）日光市診療所事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
第議94号案	令和7年度（2025年度）日光市一般会計決算の認定について	原案認定
第議95号案	令和7年度（2025年度）日光市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	原案認定
第議96号案	令和7年度（2025年度）日光市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	原案認定
第議97号案	令和7年度（2025年度）日光市介護保険事業特別会計決算の認定について	原案認定
第議98号案	令和7年度（2025年度）日光市診療所事業特別会計決算の認定について	原案認定
第議99号案	令和7年度（2025年度）日光市温泉事業特別会計決算の認定について	原案認定
第議100号案	令和7年度（2025年度）日光市銅山観光事業特別会計決算の認定について	原案認定
第議101号案	令和7年度（2025年度）日光市公共用地先行取得事業特別会計決算の認定について	原案認定
第議102号案	令和7年度（2025年度）日光市水道事業会計決算の認定について	原案認定
第議103号案	令和7年度（2025年度）日光市下水道事業会計決算の認定について	原案認定

次回（令和8年12月）日光市議会定例会会期日程予定

【会期 11月26日㈭～12月15日㈫ 20日間】

月/日	曜日	会期日程	備　考
11/17	火		陳情締切（16時30分）
11/26	木	本　会　議	開会・上程・議案説明
12/ 1	火	本　会　議	委員会付託
12/ 3	木	付託委員会	議案等審査
12/ 4	金	付託委員会	議案等審査
12/ 7	月	付託委員会	議案等審査
12/ 9	水	本　会　議	一般質問
12/10	木	本　会　議	一般質問
12/11	金	本　会　議	一般質問予備日
12/15	火	本　会　議	採決・閉会

※ この予定は変更となる場合がありますので、議会傍聴等は改めて議会事務局にお問い合わせ願います。
問合せ先　0288−21−5140（議会事務局直通）

令和8年度 日光市議会「議会報告会」

日光市議会は、開かれた議会、議会と市民の協働のまちづくりの観点から、「議会報告会」を実施しています。「議会報告会」では、議会の活動状況を報告するとともに、市民の皆様からの多様な意見や市に対する課題等を聴取してきました。

令和８年度の「議会報告会」は、各種団体等及び中学３年生を対象に実施します。議会の役割や活動・取組を理解していただくとともに、中学生と直接対話することで、多様で柔軟な意見を吸収、集約し、議会活動に反映することを目的に行います。

令和８年度に実施する中学校は次の４校です。なお、学校での開催となるため、傍聴はできませんのでご了承願います。

学校名	実施日
藤原中学校	令和８年10月 １日㈭
東原中学校	令和８年10月19日㈪
日光中学校	令和８年11月13日㈮
足尾中学校	令和８年11月27日㈮

議会報告会を行う各種団体等を随時募集しています。
議員と意見交換してみませんか。お気軽にお問い合わせください。

記事の内容の訂正とお詫び

令和８年７月25日発行「市議会からこんにちはNo.84」の記事に次のとおり誤りがありました。

７ページ１段落の「かたくりの湯を無償貸付け」について、菅田晃章委員が質疑している内容となっておりますが、正しくは、斎藤宏明委員の質疑でした。お詫びして訂正いたします。

令和８年９月定例会の議員別賛否一覧

○…賛成　●…反対
（賛否が分かれたもののみ掲載）

事件	議案第94号	議案第95号	議案第96号	議案第97号
	令和７年度（２０２５年度）日光市一般会計決算の認定について	令和７年度（２０２５年度）日光市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	令和７年度（２０２５年度）日光市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	令和７年度（２０２５年度）日光市介護保険事業特別会計決算の認定について
採決結果	認定	認定	認定	認定
可：否	18:2	18:2	18:2	18:2
髙見　尚希	○	○	○	○
大島　　浩	○	○	○	○
嶋田　正法	○	○	○	○
神山　清和	○	○	○	○
和田　公伸	議長のため採決には加わらない			
福田　悦子	●	●	●	●
福田　道夫	●	●	●	●
村上　正明	○	○	○	○
斎藤　宏明	○	○	○	○
亀井　崇幸	○	○	○	○
斎藤　知美	○	○	○	○
筒井　　巌	○	○	○	○
田村　耕作	○	○	○	○
菅田　晃章	○	○	○	○
斎藤　久幸	○	○	○	○
山越享太郎	○	○	○	○
齊藤　正三	○	○	○	○
原口　真一	○	○	○	○
川島　憲朗	○	○	○	○
荒川　礼子	○	○	○	○
猪瀬　忠之	○	○	○	○

一般質問

一般質問とは、市政全般にわたり、事務の執行状況や方針等について議員が市執行部に質問するもので、定例会ごとに行われます。

9月定例会は、9月9日から11日までの3日間にわたり13名の議員が29項目の質問を行いました。

なお、日光市議会は、広報紙を含めた情報発信のデジタル化を進めていることから、紙面では、質問事項と質問の「ここがポイント」を掲載しています。質問の詳細は録画（YouTube）でご覧ください。

議員顔写真下の２次元コードを、スマートフォンのバーコードリーダーで読み取ると、その議員の一般質問がご覧になれます。

また、一般質問は会議録で読むことができます。会議録は、日光市議会のホームページの「会議録システム」（外部リンク）で検索・閲覧・印刷ができるほか、冊子版の会議録を市役所、行政センター、図書館などに配置してあります。



日光市議会　中継　検索



福田 道夫 議員
（日本共産党）

動画視聴▶

質問事項
①自衛隊への個人情報提供について
②鳥獣被害防止計画について
③ＪＲ下野大沢駅の送迎車両専用駐車場について

ここがポイント

①自衛隊への個人情報提供は、プライバシーの侵害だ。
②鳥獣被害、サギが家の近くに巣づくり。鳴き声・ふん害・悪臭が大変。住民の声を聞いて。
③大沢駅前の「送迎車両専用駐車場」。ただで長時間駐車はチェックを強化。マナーを守れ。



猪瀬 忠之 議員
（みらい創生）

動画視聴▶

質問事項
①認知症対策について

ここがポイント

広大な市域と急速な人口減少、高齢化の中で、認知症介護支援体制の強化に向けた現状の課題と具体的な施策推進の妥当性を問う。



齊藤 正三 議員
（みらい創生）

動画視聴▶

質問事項
①国勢調査について
②地域おこし協力隊について

ここがポイント

国が3年間支援してくれる地域おこし協力隊制度、山間地域で若い隊員が地域の人と交流するだけでも効果があった。専門性のある隊員の募集をかけ、山間地域の活性化・まちづくりに貢献できる人材の確保を願う!!そのほかに、国勢調査について質問をしました。





髙見 尚希 議員
（晃燈会）

動画視聴▶

質問事項
①ＤＸ推進事業について
②樹木のリスク管理について

ここがポイント

ＤＸ推進事業では、特定の業務において年間で２，２００時間の効果を生んでいる答弁がありました。この効果は、時間外労働時間削減に直結させるべきでないか？と、ＣＩＯ（最高情報責任者）である副市長に伺いました。気になる方は、是非とも動画視聴ください。





嶋田 正法 議員
（みらい創生）

動画視聴▶

質問事項
①新たな財源の確保について
②選挙における投票環境の改善について

ここがポイント

今回の一般質問では、厳しい財政状況を踏まえ、市の資産や「NIKKO」ブランドを生かした新たな財源確保を提案するとともに、共通投票所や電子投票の導入による投票環境の改善と選挙事務の効率化を求めました。





山越 享太郎 議員
（光和）

動画視聴▶

質問事項
①教育について
②DXについて

ここがポイント

今回は、小中学校で行われている道徳授業に取り入れてほしい内容と、学校と保護者をつなぐシステムの統一を一般質問で提案しました。今後も、子育てのしやすい日光市を目指して活動してまいります。





斎藤 久幸 議員

動画視聴▶

質問事項
①市長の政策（公約）の自己評価について
②民間人材の任期付職員制度について
③災害時の避難所について

ここがポイント

市長の政策に対する自己評価については、1年ごとに評価をした上で、修正点があれば修正し、2年目に進んでいくべきと考えます。また、災害時の避難所については、ホテルとのさらなる災害協定を結ぶべきと考えます。



菅田 晃章 議員
（晃燈会）

動画視聴▶

質問事項
①デジタル戦略の推進と市民参加型プラットフォーム「日光版タッチポイント構想」について
②人とペットが共生する国際観光都市・日光の実現について

ここがポイント

スマホからでも市民が使いやすい市のホームページの改善へ向けた取組を提案しました。また、市民生活の質の向上と観光振興の両立を目指し、ペットツーリズムを新たな観光戦略にする取組を提案しました。



大島　浩 議員
（みらい創生）

動画視聴▶

質問事項
①有料ゴミ袋の材質について
②ニコニコ本陣の現状について
③子供に対しての見守りについて

ここがポイント

今回の一般質問は、ニコニコ本陣の仮駐車場と交流館のチャレンジショップの今後の取組について伺いました。遅れている資材の撤去後、2階のスペースで若者や女性の創業を支援していくとの答弁があり、市長からは、縛りのある施設をどうしていくか考えていくとの前向きな答弁をいただきました。





原口 真一 議員
（みらい創生）

動画視聴▶

質問事項
①「予防接種に関する基本的な計画」における市の役割の履行について
②HPVワクチン接種に替わる子宮頸がん検診の助成について

ここがポイント

予防接種事業実施主体としての「市」の役割履行について、多面的な情報の発信・周知を図ることで、市民が自らの「接種の是非」を選択・判断する「（いわゆる）努力義務」を果たせるようになるための支援策について質問しました。



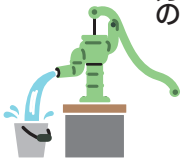
村上 正明 議員
（晃燈会）

動画視聴▶

質問事項
①日光市における地域防災力の強化について

ここがポイント

災害時に生活用水の確保は重要である。当市も「災害用井戸・湧水登録制度」が始まったが、各自治公民館に井戸を設置する考えについて伺う。また、救援物資の受援対策に際し、職員の人力では限界がある。民間専門事業者との災害協定は重要と考えるが返答は！





福田 悦子 議員
（日本共産党）

動画視聴▶

質問事項
①学校給食の代替費補助金について
②高齢者や障がい者支援の現状と課題について
③在住外国人対策について

ここがポイント

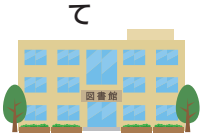
子ども・障がい者・在住外国人への支援を質問。特に、学校給食費が無償の中、食物アレルギーの児童生徒は給食を取らず弁当を持参。教育の公平性、保護者負担軽減に向け給食費の代替補助金支給を提案。先行地域を参考に支援を検討することに。支給実施を期待!!



斎藤 知美 議員
（光和）

動画視聴▶

質問事項
①文化行政について
②湯西川小中学校について
③過疎地域の振興と発展について



ここがポイント

地域文化の象徴でもある藤原図書館の存続を含めた今後の日光市の文化行政の展望と、廃校となる湯西川小中学校の利活用、そして今まで実施されることがなかった大胆な過疎対策案に関して質問しました。

議員研修会を開催しました

8月４日、議員研修会を開催しました。第１部では、出資法人等の令和７年度事業報告及び決算について、令和８年度事業計画及び予算について、それぞれ説明をしていただきました。

また第２部では、期成同盟会について市職員から、また国県道の主要事業について栃木県日光土木事務所の亀山泰剛（かめやまやすたけ）次長から分かりやすく説明をしていただきました。

今後の議会活動、議員活動に役立てていきます。



期成同盟会及び国県道の主要事業についての研修会の様子

8月28日、議会運営委員会の主催によりハラスメント防止研修会を開催し、全議員が参加しました。講師は、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社（当市の包括連携協定企業）、株式会社NeXTから派遣していただきました。具体例を参考に分かりやすく解説していただいたり、実際に議員同士でグループワークの中で議論をしたりと大変勉強になる講義でした。特にハラスメントの発生が、私達が無意識に持っている固定観念に起因していることは大変参考になりました。

近年、栃木県内の他市議会においてもハラスメント問題が注視されており、日光市議会においても議員は日頃より言動に十分注意しているところです。しかしながら、自分の常識は相手の常識と異なることから、相手の受け止め方により各種のハラスメントになり得ることがあります。研修で学んだことをもとに一層ハラスメント防止について配慮してまいります。

（亀井崇幸議会運営委員長）



ハラスメント防止研修会の様子



具体例をもとにしたグループワークの様子

議案審査

各常任委員会において審査した議案10件のうち、主な内容をお知らせします。

消防本部等の高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線設備の更新

○財産の取得について［高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線設備更新業務委託］（1，837，000千円）

内容 【総務常任委員会】
高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線機器の更新を行う。



髙見尚希 委員

問 今後も5年・10年ごとに機器更新を行わなければならないのか。

答 メーカー推奨交換時期である5・10年での機器更新は必要である。今後も物価上昇が予想されるため、市単独での10年後の機器導入・設備維持は難しいと捉えている。国が推進している通信指令センターの共同運用を視野に入れ、県内の他の消防本部の動向調査及び協議を今後検討していく。

小中学校学習用タブレット更新

○財産の取得について［学習者用一人一台端末等購入事業］（タブレット端末4，900台及び端末付属品等・265，188千円）

内容 【民生教育常任委員会】
令和2年に整備した学習者用一人一台タブレット端末等の更新



亀井崇幸 委員

問 タブレット端末が、アイパッドからクロームブックに変更となるが、使い方に違いはあるか。

答 使用中のアイパッドはタブレット型で、タッチ操作であるが、導入するクロームブックはノートパソコン型ではあるものの、タッチ操作もできることから、操作方法自体が大きく変わることはない。

足尾銅山観光公園の休園日を設定

○日光市足尾銅山観光公園条例の一部を改正する条例の制定について

内容 【観光産業常任委員会】
物価高騰、人件費上昇、働き手不足などの環境の変化に対応し、持続可能な運営を図るため、休園日を設ける等の改正を行う。



山越享太郎 委員

問 定休日を設定した経緯と、定休日を木曜日に設定した基準は。

答 条例改正に至った理由は、坑道や観覧車等の自主点検やメンテナンス等に十分時間をかけることが難しかったこと、また、職員の連続した休暇が取得しにくい状況であったことが挙げられる。定休日については、火曜日、水曜日、木曜日の入坑者が少ないこと、また、昨年オープンした足尾銅山記念館の定休日が火曜日と水曜日であること等から、観光客と地域経済に与える影響が一番少ないと判断し、木曜日とした。

【一般会計補正予算】

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億2，000万円を追加し、予算総額を489億3，700万円とするもの。内容は、物価高騰対策の事業費や、こどもの遊び場づくり事業費など。

家庭用防犯設備購入費の助成

○家庭用防犯対策支援事業費（5，117千円）

内容 【予算審査特別委員会】
物価高騰緊急経済対策として、家庭用防犯設備の購入を支援する。



福田悦子 委員

問 補助対象となる防犯設備はどのような物で、取付けの費用は補助の対象となるのか。

答 家庭用防犯カメラ、録画機能付きインターホン、人感センサーライト、防犯アラーム、防犯砂利、防犯フィルム、補助錠、防犯性の高い鍵、面格子、特殊詐欺撃退機などで、設置費用も補助の対象に含める予定である。



嶋田正法 委員

問 補助率と上限額は。

答 補助率は、対象経費の二分の一を、上限額は、5万円を予定している。



決算審査特別委員会　審査報告

毎年９月に開催する定例会において、議長と議会選出の監査委員を除く議員で組織する決算審査特別委員会を設置し、市の前年度決算を審査しています。

令和８年９月定例会で議題とした令和７年度の決算は、９月14・15・16・17・28日の５日間の日程で審査しました。一般会計歳出と７つの特別会計並びに水道及び下水道の２つの事業会計について、各常任委員会の委員で構成する３つの分科会を設置し、詳細に審査を行いました。

審査では、一般会計119件、特別会計３件、合計122件の質疑が行われ、審査の結果、すべて原案のとおり認定しました。

その中から、一般会計の主な質疑と答弁についてお知らせします。

令和７年度 決算関連10議案 すべて 原案認定

一般会計　歳出　総務分科会

移住促進住宅取得補助金の活用実態について

内容

45歳以下で市内に住宅を取得した方に対する補助金。新築20万円・中古10万円。（子育て世帯加算等あり）

令和７年度実績：11件・285万円



髙見尚希 委員

問　この補助金が移住の決め手になったのか。

答　移住者が住宅を取得する際の支援という視点で制度化した。活用実績は多かったが、有効性については疑念もあったため、補助金については令和７年度をもって廃止した。今年度からは、県内転入者の獲得への取組として、市外からの住宅取得を伴う転入者に対して、県内転入者やUターン者に加算する補助金「ようこそ日光応援金」を新たに創設し、日光市での新生活を応援する補助金として運用している。

一般会計　歳出　民生教育分科会

ヤングケアラー実態調査アンケートについて

内容

小学校５年生から中学校２年生までの全児童生徒に対して、任意の記名式で実施。



原口真一 委員

問　実態調査の方法はアンケート形式とのことだが、具体的な内容は。

答　小学校５年生から中学校２年生までの全児童生徒を対象に、物価高対応子育て応援手当の通知に、アンケートの案内を同封し、児童生徒が利用するタブレット端末から回答してもらう方法とした。回答率向上のため、小中学校と連携するとともに、ヤングケアラーについて理解し、気づきを得てから回答できるよう、理解促進の動画を視聴してから回答するよう促した。

一般会計　歳出　観光産業分科会

日光食の魅力と観光ＰＲ商談会について

内容

日光の食の魅力と観光素材の情報提供を行うことで、販路拡大や観光誘客促進を図るため、東京都内で商談会を実施。（食品関連事業者21社、観光関連事業者20社参加）



猪瀬忠之 委員

問　この商談会での成約率及び実績は。

答　商談の成約率等は、事業内で成約したものが８社、事業終了までに成約の見込みであるものが14社の合計22社であり、割合としては53・7パーセントであった。具体的な商談事例等は把握していないが、首都圏バイヤー等への販路開拓、新しい商品の開発提案、旅行会社による団体、個人の旅行の案件などの採用があったと伺っている。



総務常任委員会 活動報告

総務常任委員会は、8月24日に、今期メインテーマである「人口減少に伴う地域づくりの推進について」、当市における現状や課題を把握するため、執行部より自治会について説明を受けました。

当市には現在223の自治会があり、自治会への加入率については、令和4年は67パーセントであったものが、令和8年現在では61パーセントと減少しており、地域別にみると、藤原・今市地域が低い現状となっております。

また、自治会長と市民へのアンケートの結果、双方とも「役員・班長等の負担感」「アナログ体制の不便さ」「役員の高齢化や担い手不足」といった課題が共通していることが明らかになりました。

これらの現状・課題を踏まえ、加入率が低い自治会へ何らかの働きかけを行っているのかとの委員の質問に対し、自治会加入促進の手引きを配布しているとの回答でした。

今後、先進地視察や執行部との意見交換を実施し、問題解決に向け調査・研究を行ってまいります。（斎藤久幸副委員長）



執行部より自治会について説明を受ける様子

民生教育常任委員会 活動報告

民生教育常任委員会は、調査・研究のテーマである「教育環境の充実化について」、先進地視察や意見交換会などを実施し、調査研究を進めていくとしています。そこで、このテーマを深堀りしていくには、教育環境のどの分野を突き詰めていくべきか委員会で思案した結果、義務教育学校・小中一貫校・ＩＣＴ教育などをキーワードとする方針となりました。

今後、移住・定住を促進し、人口減少対策につなげていくためにも、教育環境について子育て世代や若者世代の多様な考え方を幅広く聞いていく必要があります。

また、当市も小中学生にタブレット端末を一人一台ずつ貸与するなど、学校現場のＩＣＴ環境（情報コミュニケーション技術）が整備されております。教育環境の質を高めると共に、教員の指導力やこどもの学習力を向上させていくためには、ＩＣＴのより効果的な活用方法について調査を進めていく考えです。（村上正明副委員長）



執行部より教育環境の充実化について説明を受ける様子

観光産業常任委員会 活動報告

観光産業常任委員会は、調査・研究のテーマである「人口減少抑制につながる空き家対策について」、「持続可能な稼げる観光産業について」の現状を把握するため、執行部より当核事項に係る内容について説明を受けました。

建築住宅課より、空き家の実態調査の結果などの空き家の現状や、空き家バンクの利活用が少ないなどの説明を受けました。市では空家等管理活用支援法人に2法人を指定し、対策に取り組んでいるところです。

また、観光課からは、観光の現状の説明を受けました。観光消費額の伸びが少ないという課題があり、今後の観光地経営戦略の主な取組など、当市の観光動向を分析しながら慎重に進める必要があるとのことでした。

今回の説明を受け、当市の課題でもある空き家対策及び持続可能な観光産業について、先進地の事例研究や意見交換会等を実施するなど引き続き調査・研究を行っていきます。（斎藤宏明副委員長）



日光市空家等管理活用支援法人による
空き家対策セミナーの様子

project and exchanges opinions with members of parliament

学」成果発表と議員との意見交換

日光明峰高等学校との意見交換

7月13日、議場及び委員会室において日光明峰高校による「日光学」成果発表と、日光市議会との意見交換を行いました。

「日光学」成果発表

総合的な探究の時間「日光学」でまとめた内容を、代表の5名の生徒が発表しました。

①高齢者が安心して暮らすために（大野 翔一郎さん）
②貧困をなくそう（加藤 飛雄馬さん）
③日光の観光ビジネス（手塚 帆奏さん）
④山椒アイスを復活させよう（入江 穂乃香さん）
⑤金銀銅サミットを実現しよう（手塚 珠奈さん）



角田正史校長あいさつ



和田公伸議長あいさつ





成果発表前の生徒の皆さんの様子です。通常、市長、副市長、部長等が座っている席に座り、慣れない議場の雰囲気に、少し緊張した面持ちでした。



いざ、発表が始まると、発表する生徒の皆さんは、議員や傍聴者に向かって、堂々と発表していました。



市長・副市長、希望で集まった職員が傍聴し、発表を真剣に聞いていました。

議員との意見交換

「日光の魅力を高めるために」をテーマに、12名の生徒と9名の議員が3班に分かれて、意見交換を行いました。

【 議員の感想 】

A班 各班の研究成果や課題について、日常生活の中でも話題になることはあるか、また、他班の発表を聞いて、今までとは違う角度からの気付きがあったかなど、多面的な視点で意見交換がなされた。高校生の優れた発信力に触れ、本市の未来に期待が持てる貴重な機会となった。

B班 「英語をもっと自分の声で話し、日光の文化遺産、すばらしい景色を紹介したい」、「観光シーズンの交通渋滞が緩和されれば、観光客の移動も日光市民の便利さも向上されると思う」などの観光地日光らしい意見が出て、有意義な意見交換ができました。

C班 デジタルとアナログを融合した多様な挑戦と世代間交流を進めていくことが、本市の魅力向上につながる重要な契機であり、次世代からの意思であることを学ぶ貴重な機会となりました。

Nikkomeiho High School presents the results of their "Nikkogaku"

日光明峰高等学校による「日光」

A班 生徒の感想

今回の活動で、日光市のことをさらに知ることができました。意見交換会を通して、自分が日光のどんなところが好きなのか、改めて見つめなおすことができました。これから日光のまちをより良くするためにどうしたらよいのかを考え、地元を大切にしていきたいと思います。





B班 生徒の感想

私は成果発表をしましたが、議員の方が私の発表を評価してくださり嬉しかったです。
意見交換会では日光を盛り上げるための活動について話し合いましたが、議員の皆様が真剣に私たちの話を聞いてくださり、アドバイスもいただけて、とても良い経験になりました。

C班 生徒の感想

初めて意見交換会に参加しましたが、すべてが初めてで、驚くことが多かったです。私が考える魅力的な日光にするための方策を、議員の方に直接伝えることができ、貴重な経験ができました。さらに議員の皆様がどのような活動をしているのかを教えていただくことができ、議員の方々を見習いたいと思いました。




生徒代表あいさつ


荒川礼子副議長あいさつ


取材を受ける生徒

生徒代表のあいさつ、副議長あいさつ、写真撮影の後、生徒たちは、とちぎテレビ、下野新聞の取材を受け、しっかりと答えていました。



「日光学」の成果発表及び議員との意見交換終了後、議場において、今回参加していただいた、日光明峰高校の12名の生徒と、議長・副議長及び意見交換に参加した9名の議員で記念撮影を行いました。参加していただいた皆さん、ありがとうございました。

～受け継がれる直利音頭～

足尾町納涼祭



議員が行く 地域の取材!!

「聞く・見る・体感する」足尾の夏

2026年夏、広報広聴委員の８名で足尾町納涼祭を訪れ、納涼祭の発祥や歴史、運営の現状や課題について、実行委員の皆さんに話を伺い、直利正調踊りに参加しました。



実行委員長への取材



直利正調踊りを指導していただいた方々

足尾の盆踊りは、群馬県の「八木節」を取り入れたことから始まったそうです。その後、堺正高氏（俳優のフランキー堺さんの父）が参画し、大正13年に従業員から歌詞を募るなど、鉱夫と地域住民の思いが重ねられ、現在の「直利正調音頭」へと受け継がれてきました。

1973年２月の閉山までは、北部と中央の２か所で、なんと24時間、７日間にわたって盆踊りが行われ、多くの人が集まり、踊り、語り合われていました。そこには、住民同士の親睦を深めるだけではなく、仕事や暮らしを支え合う、強い地域の絆があったのではないのでしょうか。

足尾地域では、年間100人の人口減少が続いています。奈良部真弓実行委員長は、「運営スタッフの高齢化に拍車がかかり、年々開催の苦労が増している。」と話していました。それでも「大好きな足尾を、なんとかしたい!」と、実行委員の皆さんが力を合わせて頑張っています。足尾の夏に響く「直利音頭」には、長い歴史と、ふるさとを思う人々の熱い心が込められていました。

（取材担当：荒川礼子委員長・
髙見尚希副委員長）



直利正調踊りを踊る委員

表紙の写真を募集しています！



詳細・お申込み▲

日光市議会では、広報紙「市議会からこんにちは」の表紙写真を募集しています。市内在住・在勤・在学の皆様からのご応募をお待ちしております。

編集後記



広報広聴副委員長
髙見　尚希

「市議会からこんにちは№85」をお手にしてくださいまして、誠にありがとうございます。

今号から、広報広聴委員が地域の活動を独自取材し、記事作成を行う「議員が行く地域の取材!!」がスタートしました。初回は「足尾納涼祭を取材しました。また、下野新聞社の取材を受け、委員の取材の様子を掲載していただきました。

議長の広報広聴のあり方への思いが熱く、アイデアが豊富にあります。広報広聴委員一同で磨き上げ、読み応えのある広報紙の編集に取り組んでいます。加えて、ＳＮＳを活用した広報機能の拡充、発信力強化をすることで、さらに開かれた議会に向けて、議員一同、一体となり21年目のあゆみを進めてまいります。

この広報紙は自然保護のためベジタブルインクを使用しています